

## 教材の作成について（案）

### ○教材を活用して行うリーダー育成研修の目的

- ・ 結成しはじめや、長期にわたり実質的な活動が行われていない自主防災組織のリーダーなどの受講者に、単にその場で学ぶだけではなく、地域に戻ってから自主防災組織のリーダーとして、防災活動を行う必要性を感じてもらえるものとする。

### ○教材の作成対象

- ・ 本検討会としては、カリキュラム全てに対して教材を作成するのではなく、習熟すべき必要性、緊急性の観点から優先度がより高いと考えられる項目に限定した研修プログラム例に示したものについて作成するものとする。

### ○作成に当たっての基本的考え方

上記の目的を実現できるよう、教材作成に当たっては、以下の観点に基づくものとする。

#### [内容面]

- ・ 学ぶべき内容（テーマ）の絞り込み及び明確化  
あまり多くのことを盛り込まず、学んでほしいことを明確にする。
- ・ 受講者の自発性の発揮  
ワークショップの活用など受講者自身が考えることができるものにする。
- ・ 学習内容の具体性  
自らの地域の実例など、内容に具体性を持たせる。  
地域の実例等を取捨選択して資料に取り込めるようにする（実施者の裁量）。

#### [形式面]

- ・ できるだけ文字は少なく、図表や写真を積極的に活用する。
- ・ わかりやすい言葉、大きな字を用いる。
- ・ 資料の分量は多すぎないようにする。

#### [その他（教材を活用して行う研修の方法等について）]

- ・ 研修時間は最大 60 分を一区切りにする。また、全体で半日程度の設定とする。
- ・ 研修する者向けの留意点や参考情報を用意する。